

# やなせがわ

## 広報



(皇帝ダリア)

第 28 号

発行

2008 年 12 月 7 日

柳瀬川町内会

広報部

## 高齢社会に思う

柳瀬川町内会会長 竹前 栄二

高齢社会とは、65歳以上の人が国の総人口に占める割合が7%以上であることを言います。日本はすでにこの比率が20%を超えていて、アメリカの12%台は言うに及ばず、伊19.7%、独18.8%、仏16.3%などをしのぎ、世界一の高齢化国になっています。

このような時代を迎え、東北大学加齢医学研究所・川島隆太教授は、「脳を鍛えて、華麗なる加齢を：スマートエイジング」を提唱、脳の前頭前野を鍛えることと老化防止に効果があることを発表しています。

その要素は、次の三つです。

- ① 毎日 5 分間の読み書きや計算
- ② 会話などコミュニケーション
- ③ 料理・楽器演奏・手芸や工作など、手指を使った作業

誰でもできる内容だけに、若さを保つために始めてみてはい

かがでしようか。女性であれば、①は買い物や家計簿付け ②は隣近所との会話 ③は食事の支度、と毎日の生活の中で自然に行われているようですが、男性の場合はかなり意識して実践する必要があります。

脳の活性化には、人と人との交流が大切な要素であると思います。少子高齢化や核家族化が進み、地域生活における課題はますます複雑化・多様化しており、これらに対応するためには、住民同士の心が通い合う地域づくりが必要になっています。

わが柳瀬川町内会も、加入100世帯中で60歳以上の方が80人を突破しています。特に男性の場合、いままで仕事中心に駆けずり回って過ごしてきた方々も、年齢がくれば自宅にいる日も増え、地元で過ごす時間が多くなってくるでしょう。

そんな背景があり、今年完成した町内会館を有効活用したいと、町内会では毎週木曜日の午後「茶話会」を開催しています。ここでは、お茶をいただき

ながらカラオケや雑談を楽しんでいます。自由参加です。

また、会員の方々も趣味のグループを作って、会館を拠点に活動してはいかがでしょうか。自宅と違い、心おきなく使用できます。近隣同士が絆を深める中で、お互いに助け合う心が生まれると思います。

会館建設に伴い、何かと忙しい一年でしたが、皆様のご尽力のお陰で今年も無事に終ろうとしています。また、今まで町内会費支出だった募金ですが、今年からは各ご家庭にお伺いして協力していただく方法になりました。役員の皆さんには大変ご負担になっていると思いますが、気持ちよくご協力いただき感謝しております。

なお、市からの補助金20万円を元に、もしものときの「防災用具」を購入しました。中には日曜大工やアウトドアに使用できる用具もありますので、どうぞご利用ください。

末筆ながら、来年もどうぞよろしくお願いいたします。☆☆



7班奥村 隆重

去る 10月

20・21日、町内会の一泊旅行が鬼怒川温泉郷を目的地に行われました。久しぶりの町内会の旅行で、大変に楽しい旅行でした。この場を借りて、役員さん方のゆきとどいた企画・準備にお礼を申し上げます。ありがとうございます。

さて、迎えるバスは町内会館前まで乗り入れてくれて、定刻に皆さんがそろって乗車しました。車中のオヤツと飲み物を配っていただき、和光から外環く東北道と鬼怒川へ一直線。車内では早速みんな「秋の歌」を合唱しました。

鬼怒川に到着後、荷物をあずけ、タクシーに分乗して昼食予約の食堂へ。そのあと鬼怒川舟下り、それも当町内会貸し切りという豪華版です。船頭さんは急流を操る技術はさることながら、話しも上手ですっかり乗せられました。



いろいろありましたが温泉はさておき、夕食の宴会も我々だけの一室で楽しく始まりました。ごゆつくりの方の食事が終らないうち、バスの中で発声練習済みのカラオケが賑やかに始まりました。炭坑節踊りまで出て本当に楽しく盛り上がりました。

2日目は午前中龍王峡の探索、まず瀧見から川岸遡行、約2時間のコースでした。たいした登りもなく、深い谷、大きな岩、少し早い紅葉などを見ることができました。

午後は途中、漬物屋さんとおせんべい製造工場の売店に寄り、

お土産のお買い物、試食を含めて堪能できました。宿を出るとき、「土産はほどほどでいいな」などの声も聞こえておりましたが、2軒立ち寄ったあとは両手に余るほどの方もあったようです。

☆☆



## 二重のおめでた!

10月20日、5班の尾崎さんのところに初孫ちゃんが誕生しました。この赤ちゃんが、なんと志木市の7万人目の市民(10月30日届出)ということ、11月14日にその認定証贈呈式がありました。



赤ちゃんは男の子で颯季(さつき)くん、お母さんは、尾崎さんの長女の田中朋子さん(ご主人は宏行さん・尾崎さん)のところに同居)です。妊娠後期には



へその緒が赤ちゃんに絡まって  
ご心配だっただけに、二重の朗  
報でホッとひと息の尾崎さんで  
した。  
《編集部》



10月12日、秋ヶ瀬総合運動場  
で恒例の市民体育祭があり、当  
町内会も参加しました。この催  
しは今年が38回目ということ  
で、こういう市民あげてのイベ  
ントを行う市町村が少数派にな  
った今、みんなで大切にしたい  
親睦の場です。

さて、今年も対抗競技のトッ  
プは女性のボール引きリレーで、  
これは当町内の独壇場の種目で  
す。メンバーは黄金(?)の4  
人組で、このメンバーではかつ  
て一度も首位の座を明け渡した  
ことはありません。今年も2位

チームには走者一人分の大差を  
つけての圧勝でした。これに続  
くのが新・黄金の4人組で、小  
学生女子リレーは去年に続いて  
ダントツの勝利を収めました。

ところがここからが小規模町  
内会の苦しいところで、小学生  
男子リレーに出場するメンバ  
ーがいまません。困っていたら、新・  
黄金の4人組が「自分たちが走  
る」というので、急遽審判団に  
許可をもらい、紅一点ならぬ紅  
1チームで男子リレーに出場で  
す。残念ながら他チームからク  
レーム(年齢違反)が出て得点  
は最下位扱いとなりましたが、  
実質は2位とすばらしい健闘  
でした。

さて、大人  
も負けていら  
れません。毎  
年苦手にして  
いたボール送  
りリレーは上  
首尾で2位と  
なり、期待が  
高まります。  
しかし、得意  
のはずだった

荒さん、激走!



玉入れの不調がたり、さらに  
むかでリレーでは「ありえない」  
惨敗(ビリ)を喫してしまいま  
す。そして、最終種目のスウェ  
ーデンリレーは最終走者を女性  
に任せるといふ情けない事態で、  
結果は：悲惨でした。

快くアンカーを務め、200mも  
激走してくれた杉田(旧姓)裕  
加子さん、もうママさんなのに、  
本当にお疲れさまでした。来年  
は男の子(かつての男の子も)  
の参加大募集です!!  
《編集部》



黄金の4人組



新・黄金の4人組





# 体育祭の思い出

(子どもたちから)

## 市民運動会感想文

白澤 里枝

私は今年の、市民運動会に参加しました。いろいろな種目がありました。私が一番楽しかったのがリレーでした。去年は一等でゴールできたので、今年もがんばって、走ろうと思いましたが、でも今年小学生の参加者が女の子4人だけだったので、残念ながら一位にはなれませんでした。柳瀬川町内会には、やさしい友達やおじさんおばさんがたくさんいるので、もっと子供たちがもっとふえると良いな、と思います。そうすれば、もっと楽しい運動会になると思います。

楽しかったリレー

白井 優衣

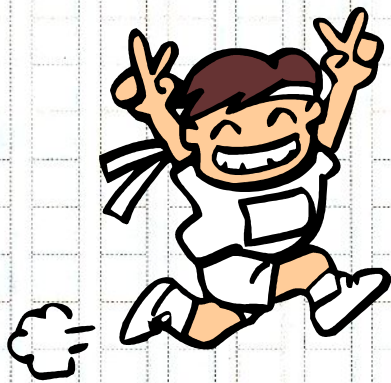
私が町内会の運動会<sup>の中</sup>で一番印象に残っているのは小学生のリレーでした。

やな瀬川町内会は、三年生一人、四年生一人、五年生二人の四人しか子どもが出なかつたので、リレーではだれか二人が二回走ることになりました。そして私が三年生の分と六年生の分を走るようになりました。

最初に三年生の方で力を出しすぎてしまったので、次に走る六年生の方で、気力と体力だけで走っていました。一位を取れました。次に男子の部を走ろうとしたら、年齢の差が大きいなどというトラブルがおこりました。いちよう走らせては、いたいたんですけれど年齢の差があるので、ごちみちピリだと言われしまいました。

ちよ、と残念でしたが、とても楽しかったです。





市民体育祭

内城 有希菜

市民体育祭には、去年は、たくさん子供も大人もたくさんきたけど、今年は、子供は4人しかなく、すごく大変でした。リレーのときは、女子の部では一位だ、たけど、男子の部では、三位でした。たけど、リレーは、たいていたので、くりしました。どうして、リレーは、たのか、いま、よくわかりません。

私は去年より、すごく大変だ、たなと思いました。たけど、たかして、おもしろか、たです。来年も、いけたら、たいにいきたいです。

しみんたいいんさい

内城 羽美

去年は、男子も、たけど、ことは、女子4人、しか、まじんで、たかかんばって、男子の、リレー、を、やりました。さいしよは、た、たけど、どんぬが、さされて、しまつて、るに、た、て、しまり、たけど、自分の、力で、かんばりました。去年の、ピンポン、ダマリ、レ、や、い、るな、もの、に、ま、ま、ま、した。そ、り、や、う、は、は、ず、が、し、か、た、か、ら、で、す。で、も、こ、と、し、は、は、ず、

か、し、か、た、た、け、ど、や、た、ら、た、の、し、か、た、か、ら、ら、い、ね、ん、は、た、ま、な、か、た、た、もの、が、せ、ん、ぶ、で、きる、よ、う、に、かんば、り、た、い、と、お、も、い、ま、す。そ、れ、も、た、か、た、き、や、た、た、か、足、が、早、く、な、る、と、お、も、い、ま、した。か、い、ね、ん、も、た、く、さ、ん、ば、し、つ、て、あ、し、を、も、つ、と、は、や、く、し、た、い、で、す。た、か、ら、は、ず、し、か、し、か、な、い、お、ゆ、き、た、ゆ、り、ち、か、ん、た、ち、み、たい、に、あ、し、が、早、く、な、り、た、い、と、お、も、い、ま、す。こ、れ、か、ら、も、かんば、つ、て、た、い、い、く、さ、い、を、た、か、い、こ、う、と、お、も、い、ま、す。や、な、せ、が、わ、が、ん、ば、り、た、い、で、す。



# 「高齢者の正しい自転車通行及び歩行コンクール」に参加して

8班 田村友一

去る11月22日(土) 10時から、朝霞警察署管内3市(朝霞市・和光市・志木市) 合同で標記のコンクールが行われた。今回(第6回)は志木市が主催し、市役所前の駐車場がその会場となった。

コースは歩道のない一般道を想定してテープを貼って区画し、信号なしの横断歩道を4カ所、信号1カ所、障害物(道路に一時駐車中の車)を2カ所設定して行われた。各チーム3名(自転車1名、歩行者2名)編成で、3市合計22チーム(66名)が出場した。

当町内会からは柳瀬川さくら会として、自転車は田村、歩行者は奥村さんと藤原さんの3名チームで参加した。開会宣言のあと、市長や警察署長をはじめ

め関係者による挨拶、職員による「正しい通行」についての説明(表参照)があった。

### 【正しい通行方法(抜粋)】

- ① 自転車は道路の左端を走る
- ② 歩行者は道路の右端を歩く
- ③ 信号のない横断歩道と障害物のあるところでは、自転車も歩行者も一時停止し、右を見て、左を見て、さらに右を見て安全確認してから通行する

なお、競技前に模範通行が行われ、所要時間は1チーム約4〜5分というところでコンクールがスタートした。笑いあり拍手ありで終始和やかな進行であった。

総体的に見てやはり「高齢者だなぁ」というのが実感で、こっと細かく説明され実際にやって見せてもらっても「右↓左↓右」を「左↓右↓左」と逆にやる人、キョロキョロとしてとまどう人、一時停止を無視する人、ひどいのは横断歩道の真ん中で確認動作をやっている人とさまざま。人は加齢とともに肉体及び全て

の機能が衰えることを痛感した。高齢者の交通事故は全体の40%という。0歳〜60歳までと60歳以上の人口比率からして、ものすごくパーセンテージが高い。だからこそこうした訓練が必要になる。事故なんて、と他人ごとでは済まないことである。

志木市の道路は他市と比べて大変狭い。私は広い道路でも自転車での車道走行は怖い。車の交通量が多く広い歩道のあるところでは歩道を走行させてもらう(6月1日から改正された道路交通法でこれが可能になった)。当然ながら常に歩行者優先を心がけている。

歩行者がいて通れないときは自転車を降りて歩く。中には徐行もせずいきなり「チリンチリン」と鳴らして当然のように走っていく人がいる。誠に腹立たしい。

私が20代サラリーマンのころ、上司と歩いていたら、信号は赤だが車も通っていない。「渡りましょう」と私が踏み出したと

き、上司に言われた一言「待て、そういうことをすると癖になる」、これが今もって身についている。

信号を無視して渡る人を良く見かけるが、このような不安全行為は360回に1回の割合で事故につながるという。子どもどものころ、親に「悪い癖だ」とよく叱られた。

「癖になる」…これが怖い。お互いにルールをよく守って不慮の事故に遭わないようにしたいものである。



藤原さん

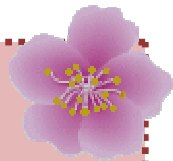
田村さん

奥村さん

ところで、コンクールの結果はどうだったのか？

なんと我が柳瀬川さくら会チームが見事優勝したではないか。「ビックリ」、いや当然である。これも平生の安全に対する心構えとチームワークの良さの賜物と自負し、柳瀬川さくら会の名を世に知らしめ、3市代表出場者の頂点に立ったことを誇りに思う。

表彰状と豪華な賞品（讃岐うどんセットでした）を手に、嬉々として会場をあとにした。☆☆



### さくら会活動（その2） 「高齢者作品展 会」への参加

新装なった志木市福祉センター（宗岡）で、5月30日から6月4日まで「志木市高齢者作品展示会」が行われました。

柳瀬川さくら会からは、奥村・さくら会会長が「桜の絵」を、5班・高野笑子さんが「瓢箪（ひょうたん）飾り」を出展

しました。

このうち、高野さんの瓢箪（写真）は高さが80cmもある大作で、着せた布はかつてコシノジユンコ展で求めた着物の端切れということ、じつに格調のある作品です。



審査の人からは「県展に出してもらうかも」と言われたそう、ご本人は「自己流だから」と謙遜なさるものの、そのアイデアと技術には感心してしまいます。

この催しはこれからも志木市福祉センターの最大イベントとして毎年行われるようです。書画・工芸などいろいろな自由に出展できますので、来年はもっと多くの方がご参加くださればと存じます。

《編集部》

## 黄金を背負った サナギ



2班 川口 勲

世にも奇妙な生き物を見つけた。

私の家の駐車場横（電柱の陰）に、鳥が種を運んだか、青桐の苗が生えていた。

可哀そうだが大きくなる前にと引抜いた。すると葉の裏にキラリと光るサナギ（蛹）がぶら下がっていた。

その蛹は、まるで鉱物のような金色の粒を10個ほど背負い、キラキラと輝いて、とても生物とは思えない奇妙なものであった。



金色に輝く突起

た。私も70年近くの生涯で未だこのような奇妙な物を見たことがない。

貴重な新種（珍種）の発見で、はと思ったが、知らないのは私だけかと思い、町内の石原・藤原・黒木さんたちに確認した。しかし、やはり誰も初めてらしく、珍しがっていた。

その後も何人かに確認したが、やはり様子は同じであった。私は、これが何であるか知りたくて皆に相談すると、「小学校へ持って行った方が良い」、「いや、新聞社へ連絡した方が良い」、「ケーブルテレビに連絡したら」等々話が出た。

とりあえず読売新聞・所沢支社へ電話してみた。だが受付嬢が余り乗り気ではなく「後で担当者に話しておきます」だけで反応は今一、私も気が失せて新聞の方は止め、インターネットで検索した。期待はしていなかったが、検索結果は何と『金色の蛹』についての項目が驚くほど沢山あった。☞☞



この個体は『ツマグロヒョウモン』と呼ばれるアゲハ蝶の蛹で、近畿以南に分布するチョウだが最近では温暖化やガーデニングブームなどにより除々に北上し、現在では関東各地でも少しずつ見られるようになったとのこと。

ちなみにツマグロ（棲黒）とは縁が黒いこと。ヒョウモン（豹紋）とは豹の毛皮の斑紋を言い、文字どおりの黄色と黒のきれいな蝶々である。



【成蝶のメス（上）とオス（下）】

幼虫はオレンジと黒色の毛虫であるが、決して感じのよいものでなく、見つけたら処分したくなる代物である。蝶愛好家には“ツマグロヒョウモン”は人気の品種のようだ。

この幼虫はスマレやパンジーを好み、これに着かれたらこれらの植物は丸坊主になってしまいうまで食い尽くされてしまう。当然、我が家にあるスマレもすべて食い尽くされていた。

スマレやパンジーに味方するか、蝶に味方するかはその人の趣味・興味次第だが、黒とオレンジ色の毛虫を発見したら観察するのも面白いかもしれない。

なお、参考のため、金属的に輝くものの正体は薄い（1層当り50分の1ミリ程度）多層膜構造によるもので、金属が沈着しているわけではないとのこと。

以上のことから、私としては世紀の大発見、大富豪の期待も無残に打ち砕かれ残念であったが、非常に興味深い楽しいひとときであった。

☆☆



## 地デジ対策は あせらずに！！

まだまだと思っていたアナログテレビ放送の終了ですが、年が明ければ残すところ2年半（今までの方式は二〇一一年7月24日で終了）となります。

すでに対策がお済みのお宅は別として、まだのお宅にとって悩ましい問題かと存じます。

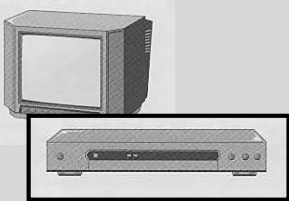
地上デジタル放送の電波をどう受け取るか、その方式はいくつかありますが、当町内はかつて難視聴地域になり、そのため有線方式（ケーブルテレビ）となった経緯があります。この対策後に事業者はいくつか変わったものの、現在はメディアアッティ東上がそのサービスを継続（通常番組は無料）しています。

そのため、現状でケーブルを使ってテレビ放送を受信しているお宅は、何の工事も必要なく、そのまま地上デジタル放送を受信することができます。屋根に

アンテナを立てなければ、とか、メディアアッティに新たに申し込まなければとお考えだったとしたら、その心配はご無用ということですよ。

もちろん、地デジを見るためには今のテレビのままではダメで、地デジチューナー（または地デジチューナー内蔵の録画機器）が必要です。このどちらかを買って現在のテレビにつなぐか、テレビそのものをチューナー付きのもの（地デジ対応テレビ）に買い替えなければなりません。

### 地デジを見るには



選択肢 1

今までのテレビに地デジチューナーかデッキを買い足す



選択肢 2

地デジチューナーが組み込まれた地デジ対応テレビを購入する

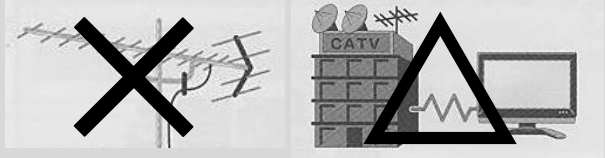




もし今のテレビを生かしたいのであれば、来夏には5千円程度の地デジチューナーも売られることになっていきます。

なお、家電店などでは当町内の事情も知らずに、テレビ購入と一緒にアンテナ工事まで勧めるところもあるようです。無用な出費はなさないように気をつけてください。 《編集部》

注意してください



現在、アンテナなしでテレビを受信しているお宅では、地デジになってもそのまま受信が可能です。

現在のままの放送内容でよければ新たな契約は不要ですが、特別な番組を見なければその契約は必要です。

アパートも町内会に入会

町内会では、地域のアパートにも入会していただき、街灯やごみ収集などの受益についてご負担いただきたいものと交渉を続けております。

去年、1班のロマンス志木から町内会費をお支払いいただくことになったのに続き、この10月からは7班のレジデンス志木からもお納めいただくことになりました。

町内会運営にご理解・ご協力を賜った各位に対し、この場で厚く御礼申し上げます。 ☆☆

町内会の防災用品を購入

このたび、非常用の発電機や簡易トイレ（処理剤も）、あるいはハシゴやロープ、簡易調理コンロなど、想定できる防災用品で

編集部から

家庭では常備しにくいと思われるものを町内会で購入し、町内会館に収納しました。

これは市の補助金を得ての事業であり、特に町内会予算を使ったものではありません。いつ来るかわからない災害ですが、もしものときの備えはできるだけのものにしておきたいと願っています。よろしくお願いいたします。

今後、役員会などで内容を披露し、機器や道具の使い方とも周知をはかりたいと考えております。機会がありましたら、皆さんもその内容を確認しておいてください。 ☆☆



【ポータブル発電機】

火災警報器の設置はお済みですか？

我々の既設の住宅でも、今年の6月1日から火災警報器を取りつけることが義務化（市の条例で、必ずつけなくてはなりません）されました。新設住宅ではすでに去年から始まっている制度で、就寝中に火災に巻き込まれる事故が多いための措置です。（本紙では昨年6月30日号で既報）

複数の家電メーカーや防災用品メーカーから各種機器が発売されていますが、いずれもだいたい1個5千円くらい（多少の割引あり）します。なお、警報器には煙感知式と熱感知式がありますが、普通は煙タイプを使用します。

これを寝室と階段につける必要があり、1軒の家で数個が必要になるので、出費としては小さくありません。しかし、命にかかわることですし、お互いの



被害を最小限に食い止めるためです。またの方はぜひ早めに取りつけてください。(※)これをつけておらずに火災に遭った場合、**保険の適用で不利になる**ことが考えられます)

購入した警報器は木ネジ2本程度で天井や壁に取りつけます。作業は簡単なものですが、高いところにつける必要があるので、苦手な人は購入したお店や町内役員に声をかけてください。



吹き抜けの階段など、高い場所に取り付けるときは、十分に注意しましょう。

なお、購入は一般の家電店で可能です。ただし、最近は消防署をかたったり市役所からであるように装う悪質業者がいるようです。消防署や市役所は絶対に物品の販売はしませんので、**だまされないように注意して自分で購入してください。** ☆☆

■表紙の花(皇帝ダリア)

高さが3〜4メートルにもなり、名前どおりに立派な姿です。花が少なくなったこの時期(11月下旬〜12月上旬)に咲くので、最近人気が出ているようです。(標準和名はコダチダリア)

この近辺では、元・大木医院の西向かいのお宅に1本あり、少し遠くだと大和田の普光明寺の先に盛大に咲かせているお宅があります。空の上からこぼれるようにピンクの花が咲いて見事です。 ☆☆



町内からは往復でほぼ1万歩の距離です。健康ウォーキングがてら寄ってみてはいかがでしょうか。

緊急ニュース

12月5日の朝、ジョギング中の男性が大排水の水門近くで亡くなっているのが発見されました。健康管理も大切ですが、寒い時間帯はできるだけ避けましょう。また、自宅に連絡してもらえないものを必ず身につけておきましょう。



広報やなせがわ・第28号 編集担当者  
柳瀬川町内会 広報部 部長 川口 勲  
委員 奥村 隆重  
委員 杉原 正規

前々回の第26号から、「広報やなせがわ」のメール配信(PDF形式・カラー)を始めました。受信をご希望の方は、「お名前と班名」をご記入の上、次のアドレスにメールしてください。  
[masakisugi@nifty.com](mailto:masakisugi@nifty.com)